

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2015年27週 (7月1週 6/29~7/5)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症、疑似症の発生状況の届出方法の変更
 定点医療機関コメント
 溶血性レンサ球菌感染症、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、手足口病等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(30)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、マラリア(1)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(4)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、急性脳炎(1)、後天性免疫不全症候群(5)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(3)、播種性クリプトコックス症(1)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

ヘルパンギーナ(図1)

27週の定点当たり報告数は3.49、26週515人 27週636人(1.23倍)です。

【参考ページ】ヘルパンギーナ

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/herpangina2015.htm>

疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図2)

27週の定点当たり報告数は3.32、26週552人 27週605人(1.10倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

伝染性紅斑(図3)

伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。

27週の定点当たり報告数は0.74、26週128人 27週135人(1.05倍)です。

【参考ページ】

豊橋市: 伝染性紅斑が流行しています(6月15日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/24852.htm>

手足口病

27週の定点当たり報告数は1.73、26週287人 27週314人(1.09倍)です。

【参考ページ】エンテロウイルス71型による手足口病に注意

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2013.html>

腸管出血性大腸菌感染症

愛知県の2015年報告数(診断週別)は、7月8日現在40件(O157 28件、O26 7件、O111・O126・O128 各1件、型不明 2件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は1件です。

2014年の同時期(1~27週)報告数は33件、報告総数は132件(うちHUS発症例6件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4

疑似症の発生状況の届出方法の変更について

平成27年7月10日からインターネット回線を利用した症候群サーベイランスの運用が停止されることに伴い、当面の間、疑似症の届出は別記様式6-7により記載し、数直ちに、当該様式を保健所へ提出することになりました。

【参考ページ】

平成27年7月7日付け健感発0707第2号(厚生労働省)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/150707.pdf>

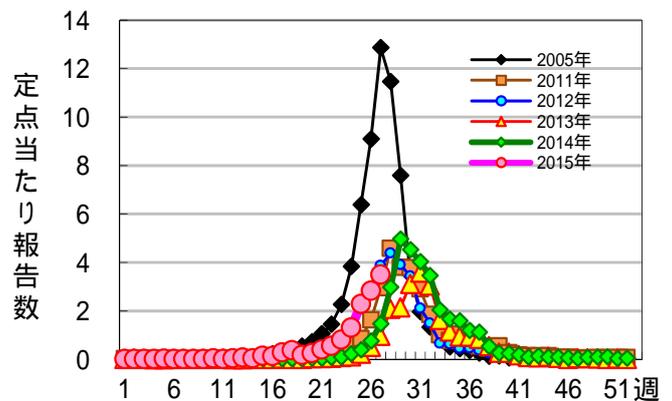


図1 ヘルパンギーナ

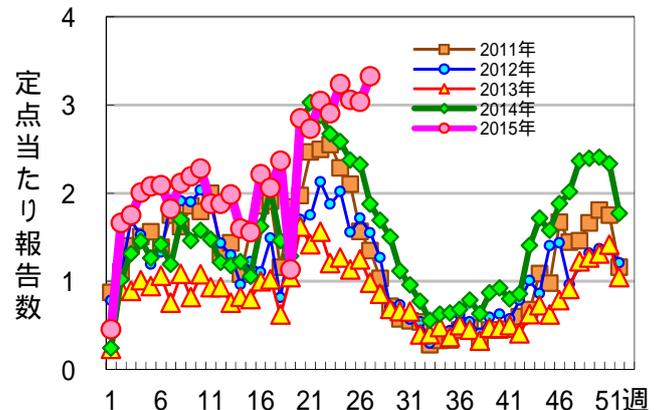


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

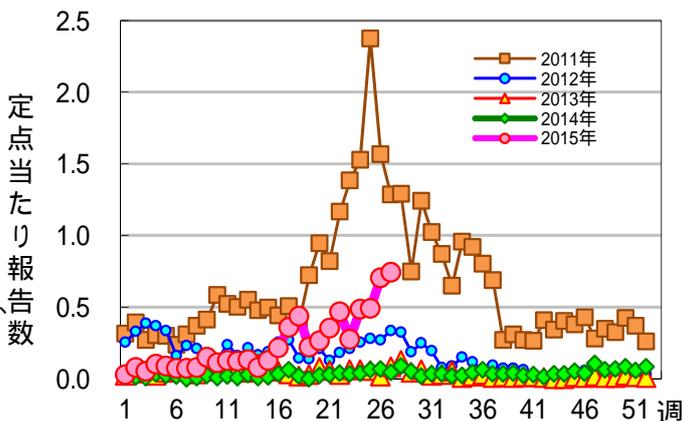


図3 伝染性紅斑

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

ヘルパンギーナが増えてきました。
溶連菌は減少しました。
【犬山市 武内医院】
溶連菌感染症、感染性胃腸炎、伝染性紅斑の
流行続いています。
ヘルパンギーナ増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ多発
溶連菌、アデノ散発
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
41歳男 病原大腸菌O25 検出
25歳女 マイコプラズマ感染症
ヘルパンギーナ、溶連菌散発です。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ、溶連菌感染症続発中
咽頭結膜熱 5歳女
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
溶連菌、ヘルパンギーナ多発です。
【豊明市 こども元気クリニック】
咽頭結膜熱と診断される症例が散見されます。
【長久手市 医療法人スズムラ眼科医院】
GASと伝染性紅斑がまとめて出ました。
夏カゼも増えています。
インフルエンザ 大人小人なし
【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌 139例
ヘルパンギーナ 18例
来院者の大半が溶連菌です。未診断で中途半端
な治療での反復例多数 ヘルパンギーナとの
混合感染も多数
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
溶連菌感染症が続いています。
咽頭結膜熱も増加傾向
【小牧市 志水こどもクリニック】
8歳女 病原大腸菌O1ベロトキシン(-)
【大府市 まえはらこどもクリニック】
ヘルパンギーナが目立ちました。
アデノウイルス感染症 3名
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 6名
臨床症状にて GAS(+) 5歳男
アデノ(+) 4名
ラピッドテスト ロタ(+) 3歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
アデノ(咽頭) 女4歳 3歳
伝染性紅斑が増加
ヘルパンギーナ、乳児の発疹なども増加中です。
【岡崎市 花田こどもクリニック】

感染性腸炎、溶連菌感染症、手足口病目立ち
ます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
サルモネラO8(+) 10歳女
手足口病増加
【西尾市 山岸クリニック】
アデノウイルス感染症 4歳男 3歳女 5歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

伝染性紅斑が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
手足口病が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

病原性大腸菌O1 8歳女 1歳男
病原性大腸菌O86a 11歳男
病原性大腸菌O126 3歳男
病原性大腸菌O25 1歳男
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2015年7月8日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun150521.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2015年27週報告数			2015年総計(1～27週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	12		4	353	88	91
豊田市	1		1	29	9	8
豊橋市	1			37	6	16
岡崎市	1	1		21	9	1
一宮	4	3		52	17	13
瀬戸	2		2	87	12	48
半田	1			19	5	2
春日井				32	7	4
豊川				24	8	3
津島	2		2	47	11	13
西尾	1			16	6	2
江南	1		1	34	6	15
新城				10	2	5
知多				26	6	10
清須	1			16	6	3
衣浦東部	3	2		45	16	9
合計	30	6	10	848	214	243

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	春日井	51歳	男	6/28	6/29	7/2	国内、インド

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊橋市	37歳	女	- / -	6/28	6/30	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

マラリア（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	50歳	男	熱帯熱	ナイジェリア

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	94歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	80歳	男	肺炎型	国内
3	名古屋市	71歳	男	肺炎型	国内
4	岡崎市	86歳	男	肺炎型	国内
5	江南	75歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	46歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	名古屋市	61歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
3	豊橋市	52歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
4	瀬戸	42歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	瀬戸	52歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	江南	77歳	男	院内感染	国内	無

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	瀬戸	0歳	男	病原体不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	28歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	42歳	男	AIDS	性的接触	国内
5	名古屋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	84歳	男	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	45歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内

播種性クリプトコックス症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染原因・感染経路	推定感染地域
1	一宮	72歳	男	免疫不全	国内

